

藤田めぐみの

Megumi Fujita



日本・ポーランド国交樹立100周年記念事業

ショパン24のエチュード全曲演奏会と 「誰でもショパンエチュード」マスタークラス

@TOKYO Vol.2 〈演奏会と 受講・聴講へのご案内〉

～ 藤田めぐみが引き出す
ピアノの美しい音色の魅力を
存分にご堪能頂き、
その演奏法の秘密を披露します。～

スウェーデン SPIRAコンサートホール(ヨンショーピング市)

Photo © 2017 Takashi Yoshida

2020年1月16日(木) 18時開演 (17時30分開場)

カワイ表参道 コンサートサロン「パウゼ」(全席自由)

18:00～19:15 ショパン 24のエチュード 全曲演奏会……………入場料 3,000円
(インターヴァル無し)

19:30～21:30 「誰でもショパン エチュード」マスタークラス……………聴講料 3,000円

演奏会と聴講の通し券 5,000円

- ◆ 主催/フジタ・マスタークラス実行委員会
- ◆ 協賛/カワイ音楽振興会
- ◆ 後援/株式会社 河合楽器製作所、日本ショパン協会



公益社団法人日本演奏連盟



ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TOKIO

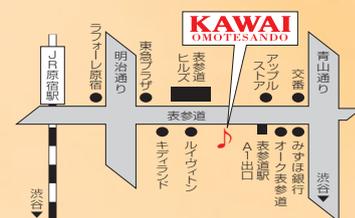
ポーランド広報文化センター

一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

- ◆ お問い合わせ・ご予約/フジタ・マスタークラス実行委員会



<http://fujitatrio.awardspace.co.uk/j/chopinmasterclass.htm>
フジタ・ピアノトリオHP <http://www.fujitapianotrio.com/>
Tel 080-1987-2334
eメール masterclass@fujitapianotrio.com



カワイ表参道 東京都渋谷区神宮前5-1
東京メトロ「表参道駅」A1出口すぐそば

演奏者の皆さまへ： この演奏会とマスタークラスを通じて学ぶ演奏法により、
ご自身で自身の演奏を進化させることが出来るようになります！

指導者の皆さまへ： この演奏法は他の曲にも用いることが出来ます！

音楽愛好家の皆さまへ： この演奏法での演奏を聴くことにより、ご自身の耳が変わり、
曲の鑑賞力が進歩します！

プログラムと受講・聴講募集内容

第1部 18:00 ~ 19:15 ショパン 24のエチュード 全曲演奏会 **入場料 3,000円**
演奏 藤田めぐみ インターヴァル無し
12の練習曲集 作品10 (全曲)
12の練習曲集 作品25 (全曲)

第2部 19:30 ~ 21:30 「誰でもショパン エチュード」 マスタークラス **聴講料 3,000円**
講師 藤田めぐみ **第1部、第2部通し 5,000円**

< 時間割 >

19:30 ~ 20:30 公開レッスン
20:40 ~ 20:50 ワンポイントレッスン
20:50 ~ 21:00 ワンポイントレッスン
21:00 ~ 21:30 質疑応答

① 公開レッスン 19:30 ~ 20:30

受講生募集 1名 60分 受講料 (税込み) 60分 50,000円

受講曲は、作品10 又は 作品25の中から1曲を受講生が選曲。演奏法を具体的にレッスンします。
後日、レッスンの細かなニュアンスまで思い出せることが出来るよう、受講生にご本人の
公開レッスンの収録DVDを提供します。受講料は第1部の入場料と第2部の聴講料とDVDを含みます。

② 聴講のかたへのワンポイントレッスン 20:40 ~ 21:30

事前ご応募頂くことにより1~2名のかたに10分間の枠でワンポイントレッスンを行います。
質問内容の事前連絡はご不要ですが、対象曲は作品10又は 作品25の中から1曲でお願いします。
限られた10分の中で出来る限りのレッスンを致します。レッスン料は無料です。
レッスン後の残りの時間は、他の聴講のかたからの質疑応答の時間とします。

注)・当日、主催者にて第1部と第2部の録音、録画を実施予定です。一部または全部を電子媒体等で公開する
可能性がございますことを予めご了解下さい。ご出席者様による会場での録音、録画は固くお断り申し上げます。
・提供するDVDは、ご本人さまのレビュー目的ですので、一部または全部を問わず、複製や無断で第三者に
譲渡、貸与したり、ブログ、SNS等電子媒体にアップロードすることはご遠慮下さい。
・受講応募状況により、第2部の内容と時間割に変更があり得ますこと予めご了承下さい。

ご応募要領

受講ご応募とワンポイントレッスンの10分枠のご応募は、下記のご応募用紙にご記入の上、本紙またはコピーを下記の宛先へFAX又はeメール添付にてお申し込み下さいますか、フジタ・ピアノトリオのホームページ <http://www.fujitapianotrio.com> からweb申し込み下さいますようお願い致します。

応募締め切り日は、1月6日(月)ですが、定員になり次第 随時 募集を締め切りとさせて頂き、その旨、フジタ・ピアノトリオのホームページ上で広報致します。また、受講ご応募状況は適宜公表させて頂きます。

〈ご応募先〉 フジタ・マスタークラス実行委員会 FAX：050-3588-0025
eメール：masterclass@fujitapianotrio.com

1月10日(金)迄に選考結果をお申し込み者全員にeメールで連絡します。選考結果連絡後、公開レッスン受講生は5日以内に選考結果連絡eメールに記載の振込先に受講料のお振込みをお願い致します。振込み手数料は受講生にてご負担下さい。期日までにお振込みが確認出来ない場合、キャンセルとさせて頂きたくてご迷惑です。受講手続きは、お振込み受領確認のeメールをもって完了となります。受講手続きの完了後の受講生からのキャンセルの場合、お振込み頂いた受講料は原則返金いたしかねます。

聴講と演奏会入場のご予約は本リーフレットの表紙の最下段に記載の「お問い合わせ・ご予約」先にお電話、又はeメール、あるいはWEB申し込みでお願いします。

「誰でもショパンエチュード」マスタークラス受講申込書

公開レッスン

フリガナ				生年月日(西暦)
受講者氏名				年 月 日 歳 性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
受講希望曲				
住 所				
電 話		携帯電話		
e メールアドレス				
音 楽 歴 (これまでに師事 された先生、 受講理由など)				

ワンポイントレッスン 10分枠

フリガナ				生年月日(西暦)
氏 名				年 月 日 歳 性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
住 所				
電 話		携帯電話		
e メールアドレス				



藤田 めぐみ (ピアノ)

Megumi Fujita

ニュージーランド生まれ。14才で英国メニューイン音楽学校に留学。巨匠メニューインと共演。イスラエルのテルアビブ大学大学院、英国王立音楽大学大学院卒。サイモン・ニコルズ、ルイス・ケントナー、ヴラド・ベルルミュテル、イリナ・ザリツカヤ、アレクサンドラ・アンドリエフスキーに師事。

ベーゼンドルファー国際ピアノコンクール第3位、モントリオール国際ピアノコンクール第4位、ショパン国際ピアノコンクールディプロマ及びショパン奨学基金委員会賞など多数のコンクールで入賞。PTNAピアノコンペティション特級銀賞受賞。

ラフマニノフ24の前奏曲及びベートーヴェン、ラヴェル、ラフマニノフのピアノ作品集、ショパン24エチュードのCD3枚をスウェーデンのIntim Musikレーベルでリリース。

名ピアニスト、イリナ・ザリツカヤ(ポリニーの優勝したショパン・コンクールで2位)のもとで18年近く研鑽を積む。

日本ショパン協会正会員。日本演奏連盟正会員。全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)正会員。

藤田めぐみからのメッセージ

MESSAGE

私の大切な先生、イリナ・ザリツカヤが2001年に急逝され、私は自信を失くし悩んでおりました。あれから18年、とうとう以前の私を取り戻しました。ぜひ皆さまにも私が発見し深めました演奏法をお伝えして、少しでもお役に立てましたら幸いです。

私は、この演奏法により私が想像する「ショパン本人がイメージしたであろう24のエチュード」を自分の思い描くように表現することが出来るようになったと実感しています。そしてその演奏をスウェーデンでレコーディングし、2017年5月にCDをIntim Musikレーベルでリリースしました。今回、ショパン24のエチュードの全曲演奏とそれに続くマスタークラスを通じて私の演奏法を披露することにより、ご出席の皆さまにショパン 24のエチュードの練習曲としての重要性と素晴らしさ、そしてその音楽を感じて頂くと共に、ピアノを演奏されるかたに「誰でもショパン エチュード」を演奏出来るようになることを実感して頂きます。

❖ CD Chopin 24 Etudes Op 10 & Op 25 レーベル: スウェーデン INTIM MUSIK 2016年11月 録音



「このCDのどこがどのように優れているか。それをくどくど説明するまでもないだろう。CDを一聴すればすぐにわかることだから。」 青澤 唯夫 ライナーノーツより

「一流の演奏による最高傑作を集めたこのアルバムから、“最高の1曲”を選び出すことはできない。すべてが実に素晴らしい。... ぜひ店頭で試聴していただきたい——きっと藤田めぐみのショパン演奏の虜になるだろう。」 Kammer Musik i Lerum スウェーデン 音楽評論家 P-G ベリフォシュ

❖ 「音楽現代」2019年7月号より 藤田めぐみのショパン

24のエチュード全曲演奏会と「誰でもショパンエチュード」マスタークラス
4月21日 カワイ仙台コンサートサロン「ヴェルデ」

...というわけで、藤田のピアノの系譜は音楽史上に名を残す人物に行き着く。...

これこそザリツカヤから継承した「ショパンの音」を再現...ショパンが芸術的創造性と技巧や音楽性を取り入れた、芸術作品としての練習曲を彼女は奏でている。夜想曲風のOp.10-6 変ホ短調は、左手の伴奏部の正確なタッチと音の大きさが纏まり、この曲の芸術性を一層高めた。11番 変ホ長調の上行のアルペジオも乱れがなく、左手と右手を奏するときのテンポバートは、ショパンの演奏を批判したクララ・シューマンさうっとりするだろう。...

全体を通して藤田の凄さは、ミケランジェリがポリニーに継承させたダンパーペダルの制御により、音が一切濁らないことである。やはり父が外交官であったアルヘリッチに似た環境の藤田ならではの秀逸なショパンであった。

新渡戸 常憲